

# 引き継ぎ 下野理事長体制で対応

## 山口県左官業協組 総会開く



【防府】山口県左官業協同組合(下野賢一理事長)

は15日、山口市小郡の山口グランドホテルで第5回通常総会を開催し、提出された議案などを審議し、これを原案通り全会一致で承認した。また、任期満了に伴う役員改選で引き継ぎ、下野理事長(写真)の続投を決め、組合員が一丸となつてさらに進化していくことを誓った。

と、共同購買事業や組合員の経営と技術改善のための教育情報提供事業、ものづくりフェスタへの参加、青年部を中心とした後継者育成事業、技能検定等に関連する各種技術講習、東部高等産業技術学校への講師派遣を行うことなどを詳細に報告し、21年度事業・決算、22年度事業計画案・予算案を原案通り満場一致で承認した。任期満了に伴う役員改選では、山本隆文副理事長に替わって平金康夫理事が就任し、下野理事長、糸野勝美・平金副理事長体制で組合の発展に尽力することを決めた。

総会では、下野理事長が「我々の6世代前は明治維新や幕末の動乱期、2世代前は戦後の混乱期であり、これらの時代は今以上の厳しい状況だったが、我々の先輩はそれを乗り越えてきた。近年は、健康や環境などの話題が取り上げられ、漆

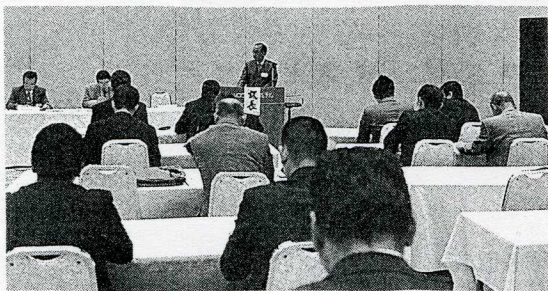
あり、さらなる発展に向けて「尽力願いたい」と祝辞を述べた。総会終了後は、昨年9月にカナダのカルガリーで行われた第40回技能五輪国際大会に左官職種のデモンストレーションのエキスパートとして派遣された砂川貴通氏から、競技のようすや各国の派遣・支援状況、日本はフランス、スイスに次いで銅メダルを獲得したことなどが報告された。

が取り上げられ、漆ろつ」のスローガンのも

来賓祝辞では、代表として山口県中小企業団体中央会の清弘和毅会長が「新製品・新工法などの研究を行い、会員企業の従業員の資質の向上や技能五輪世界大会へのエキスパートの派遣など多くの成果を上げている。左官業は日本の伝統文化でも

近定行(吉近興業)

▽副理事長 糸野勝美  
▽副理事長 下野賢一(下野工業)  
▽副理事長 糸野勝美(糸野工務店)・平金康夫(平金組)  
▽専務理事 杉本成弘(スキモプラクト)  
▽理事 大谷美徳(大谷)・糸野勝義(糸野工務店)  
▽監事 監査 清水泰博(清水左官店)・吉



近定行(吉近興業)

近定行(吉近興業)

総会のもよう